

最上川堤防のり面に自動車タイヤ痕跡を発見 ～違法な行為に対して警察署にも通報～

山形河川国道事務所では、中山町大字長崎字中川原地内の最上川の河川堤防に自動車の走行によるタイヤ痕を複数発見しました。

自動車により法面を走行した箇所は、タイヤにより大きく損傷を受けており、放置しおけば洪水時に決壊にいたる恐れがあり、重大な被害を招くことから、悪質で河川法にも抵触すると判断し、最寄りの山形警察署に通報しました。

平成29年11月6日、最上川の河川巡視を行っていたところ、中山町大字長崎字中川原地内の堤防のり面（川側）に自動車の走行と見られるタイヤ痕を発見するとともに、のり面が大きく削られている箇所を確認しました。タイヤ痕は長崎大橋からJR長崎鉄道橋までの間で約270m発見されました。

河川堤防は洪水から背後地を守るために設置されており、堤防損傷は洪水時に決壊を招く恐れがあり、結果的には地域住民の生命や財産に影響を及ぼすなど甚大な被害の発生に直結しております。

今回の行為は悪質で河川法にも抵触することから、最寄りの山形警察署に通報するとともに、現在原因者の特定を行っております。

- ①発見日時 : 平成29年11月6日（月）9時25分頃
②損傷場所 : 中山町大字長崎字中川原地内 長崎地区堤防
最上川右岸126.1k～126.6k付近（長崎大橋～JR長崎鉄道橋間）
③損傷状況 : 自動車走行による堤防の法面が損傷。
タイヤにより芝がえぐられていることを確認。
タイヤ痕は長崎大橋からJR長崎鉄道橋間で約270m損傷。

《発表記者会：山形県政記者クラブ》

問い合わせ先

 国土交通省	国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所	TEL 023-688-8942
	河川管理課長 <small>つちだ あきお</small> 土田 昭夫	(内線331)
	国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所	TEL 0237-86-3069
	寒河江出張所長 <small>きくち じゅん</small> 菊地 純	

位置図・写真

損傷が激しい箇所

- ・法長14m
- ・タイヤ幅 25cm
- ・タイヤ間の幅 1.85m

・長さ1.1m、幅0.65m

・深さ8cm



最上川右岸 126.1k~126.6付近



中山町

寒河江S.A
寒河江S.I.C